



▲表彰を受けた柏木さん

2月2日に長崎県佐世保市で開催された九州地区体育指導委員協議会で、小郡市体育指導委員の柏木和治さん(松崎)が、功労者表彰を受けました。
柏木さんは、現在小郡市体育指導委員会の企画部長を務めていて、長年にわたる地域スポーツの振興が評価され、今回の表彰となりました。

長年のスポーツ振興で功労者表彰



▲盛会だった講演会

2月17日、小郡まちづくり協議会(肥山久人会長)などが、小郡官衙遺跡公園と隣接地の整備について関心を深めてもらおうと、「小郡官衙遺跡とはどのような遺跡であったか」と題して、元小郡市史編集委員会委員長で九州大学名誉教授 西谷 正氏の講演会を開催しました。
7世紀後半につくられた官衙(筑後国御原郡の庁舎)の発掘時の状況、その後の変遷や今後の活用について、分かりやすい説明に、参加した100人を越す聴衆の中には、熱心にメモを取る姿も見うけられ、関心の深さを表していました。
協議会では、平成20年度に官衙遺跡整備のための市民組織の設立を予定しており、市民の参加を呼びかけていました。

「小郡官衙遺跡」の講演会開催



▲味見をする参加者

2月17日、総合保健福祉センター「あすてらす」でお待ちしております。国際交流協会主催の国際理解講座「家庭料理と講演」が開催されました。今回のテーマはカンボジアで、22人の参加がありました。講師は、九州大学のスレイ・チェンダーさんら3人のカンボジア留学生です。
料理は、白身魚のすっぱいスープ(ムン・ムチュー)、豚肉とタケノコの煮物(コオー・トンベアン)、そしてデザートとしてかぼちゃとタピオカのココナッツミルク煮(ポ・ラバウ)の3品。参加者全員が初めてのカンボジア料理でしたが、お味のほうは、「日本人の舌にもあって、食べやすい」と好評でした。
料理の後、会議室に会場を移し、「カンボジアを知ろう！」と題して、スレイさんの講演があり、遺跡、食べ物など魅力たっぷりのカンボジアを紹介していただきました。参加者の中には翌日からカンボジア旅行に行く人もいて、「とっても参考になってラッキーでした」「一度は行ってみたい」との声があがっていました。

カンボジア料理に挑戦!



▲西村会長(左)から平安市長へカギが渡されました

2月6日、小郡ライオンズクラブへ西村榮弘会長から市へ青色回転灯付防犯パトロール車の寄贈が行われました。
西村会長は、小郡ライオンズクラブ結成35周年を記念し、将来を担う子どもたちの安全を考えて、「贈ります」とあいさつ。平安市長は、昨年8月から青色回転灯付防犯パトロール車を導入し、さまざまな団体に活用いただいている。今後、さらに防犯活動に役立てていきたいとお礼を述べました。

小郡ライオンズクラブ防犯パトロール車寄贈